

日本語

**MF-7500D,7900D
取扱説明書**

目 次

I . 仕様.....	1
II . モータプーリ・ベルトの選び方	1
III . 注油について.....	2
IV . 潤滑油の交換.....	2

MF-7500D/7900D 取扱説明書の使い方

(注意) この取扱説明書は MF-7500D/7900D の専用部分についてのみ記載されております。これ以外の項目については MF-7500 または MF-7900 取扱説明書をご参照ください。

I. 仕様

機種名称	セミドライヘッド 高速フラットベッド飾り縫いミシン	セミドライヘッド 高速シリンダーベッド飾り縫いミシン
型式	MF-7500D シリーズ	MF-7900D シリーズ
縫い目形式	ISO 規格 406、407、602、605	
用途例	ニット、メリヤス製品へのヘム縫い、カバーリング縫い	
縫い速度	最高縫い速度：5,000 sti/min (間欠運転時) 出荷縫い速度：4,000 sti/min (間欠運転時)	
針幅	3 本針4.8mm、5.6mm、6.4mm 2 本針3.2mm、4.0mm	3 本針5.6mm、6.4mm 2 本針3.2mm、4.0mm、4.8mm
差動送り比	1 : 0.7 ~ 1 : 2 (縫い目長さ 2.5mm 以下) 微量差動送り調節機構装備 (マイクロアジャスト)	1 : 0.9 ~ 1 : 1.8 (縫い目長さ 2.5mm 以下) (1 : 0.6 ~ 1 : 1.1 差動リンク段ねじを付け替え時) 微量差動送り調節機構装備 (マイクロアジャスト)
縫い目長さ	1.2mm ~ 3.6mm (調整により 4.4mm まで可)	0.9mm ~ 3.6mm (調整により 4.5mm まで可)
使用針	UY128GAS # 9S ~ # 12S (標準 # 10S)	
針棒ストローク	31mm (33mm: 偏心ピン切替え時)	
外観寸法	高さ : 451 × 左右 : 515 × 前後 : 263	高さ : 450 × 左右 : 468 × 前後 : 264
質量	46kg	42kg
押え上昇量	8mm (針幅 5.6mm 上飾りなし)、5mm (上飾り付き) 微量押え上げ機構装備	
送り調節方法	主送り ダイアル式縫い目ピッチ調節方式 差動送り レバー調節方式 (マイクロアジャスト機構装備)	
ルーパー機構	球面ロッド駆動方式	
潤滑方法	ギアポンプによる強制潤滑給油方式	
潤滑油	JUKI GENUINE OIL 18	
貯油量	オイルゲージ下線 600cc ~ 上線 900cc	
据付け方法	半沈式	卓上式、半沈式
騒音	JIS B 9064 に準拠した測定方法による「騒音レベル」 縫い速度 = 5,000sti/min : 騒音レベル ≤ 84.0 d BA (定常運転時 ※ 1) 縫い速度 = 5,000sti/min : 騒音レベル ≤ 84.0 d BA (付属装置運転時 ※ 2)	

※ 1 定常運転時とは、直線縫い状態で付属装置等を作動させず一定速度で 300 mm 縫製した際の騒音です。

※ 2 付属装置作動時とは、糸切りの装置を作動させて、標準的な縫いパターンを 300mm 縫製した際の騒音です。

II. モータプーリ・ベルトの選び方

モータプーリとベルト

ミシンの縫い速度 (sti/min)	MF-7500D				MF-7900D			
	50Hz		60Hz		50Hz		60Hz	
	プーリ外径	ベルトサイズ	プーリ外径	ベルトサイズ	プーリ外径	ベルトサイズ	プーリ外径	ベルトサイズ
3,500	ø 80	M-34	ø 65	M-33	ø 80	M-38	ø 65	M-37
4,000	ø 90	M-35	ø 75	M-34	ø 90	M-38	ø 75	M-37
4,500	ø 100	M-35	ø 85	M-35	ø 100	M-39	ø 85	M-38
5,000	ø 115	M-36	ø 95	M-35	ø 115	M-40	ø 95	M-39

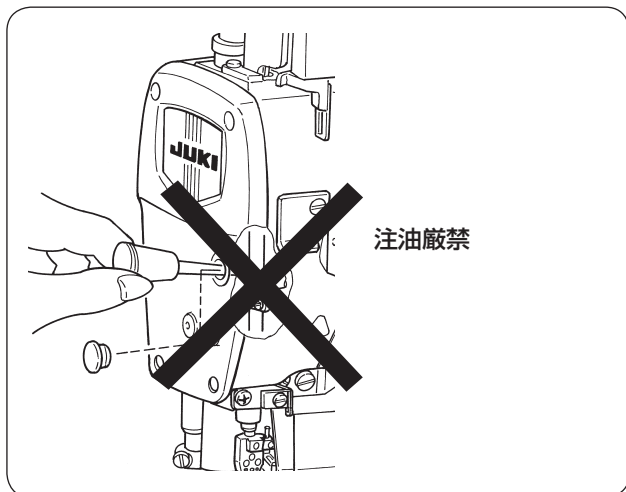
※ 表は、3 相 2 極 400 ワット (1/2HP) のクラッチモータを使用した場合の数値です。

※ 市販のプーリは、外径が 5mm 単位になっていますので、計算値に近い市販プーリを指定しています。



本製品に適合したモータプーリを使用してください。適合したモータプーリを使用しないと、ミシンの最高縫い速度を超え、ミシンが故障する原因になります。

Ⅲ. 注油について



針棒、押え上げ及びスプレッド関係等、面部内の機構はグリース潤滑となっております。面部内への注油は行わないでください。

注意 注油を行うとグリースが流失し、機械の故障につながります。

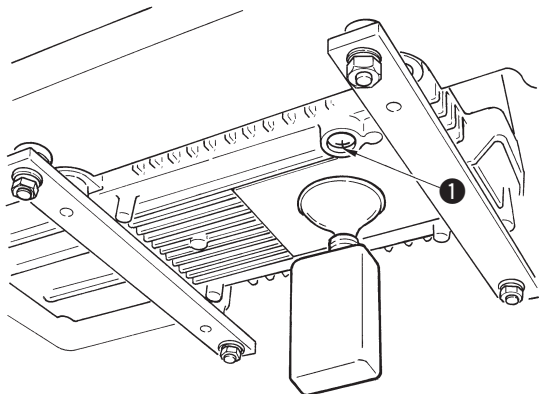
Ⅳ. 潤滑油の交換



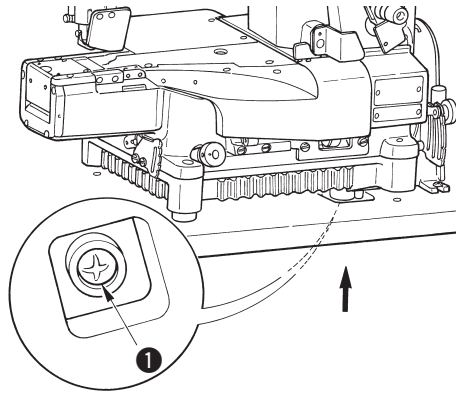
警告

ミシンの不意の起動による人身の損傷を防ぐため、電源を切り、モータの回転が止まったことを確認してから行ってください。

MF-7500D



MF-7900D



新しいミシンの場合は、約 1 カ月使用した後に潤滑油 (JUKI GENUINE OIL 18) を交換してください。その後は、6 ヶ月ごとに潤滑油を交換してください。

- 1) 排油ねじ ❶ の下に潤滑油を受ける容器をセットしてください。
- 2) 排油ねじ ❶ を取り外してください。潤滑油が排出されます。
- 3) 排出後は油を拭き取り、排油ねじ ❶ を取り付けてください。